

「聖人のみあと」歩きませんか

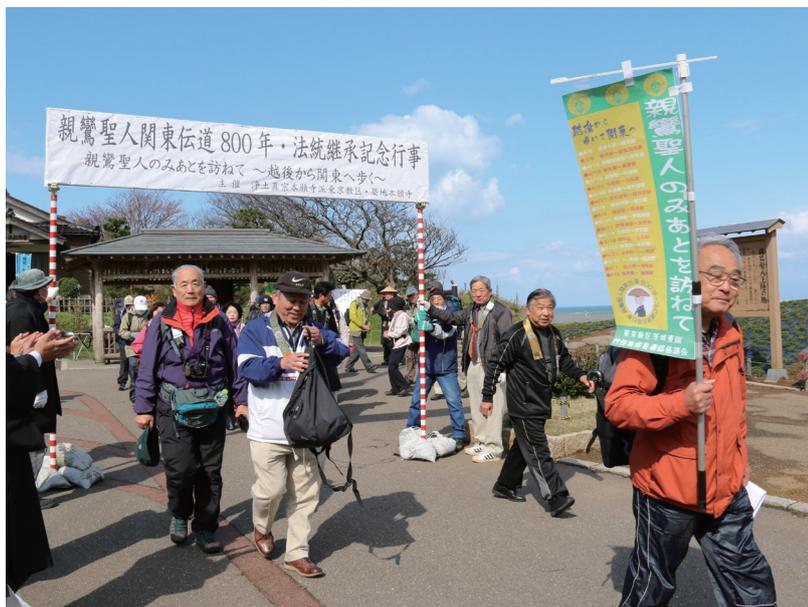
恵信尼公750回忌記念 4月14日京都出発 新潟目指す

1日20^{キロ}前後、21日間に分けて、京都から越後までを歩く「親鸞聖人のみあとを訪ねて」が4月14日から5月27日まで実施される。現在、参加者を募集中。

「みあとを訪ねて」は、これまで2回実施。2011年には親鸞聖人750回大遠忌法要を記念して茨城から本願寺まで、2014年には関東伝道800年記念として新潟から東京の築地本願寺まで歩いた。今回は、恵信尼公750回忌記念行事として、本願寺を出発し、新潟県上

越市板倉区の「糸しんの里」までの406^{キロ}を踏破する。

本願寺での恵信尼公750回忌法要（4月13、14日）の終了後の14日（土）正午に本山を出発。15日（日）、16日（月）と続けて歩き、次からは毎週末の金土日の3日間、3区間ずつ歩く。毎回、寺院や聖人ゆかりの場所を訪れ、聖人の歩まれた足跡とそこご苦労を偲び、それぞれがお念仏の味わいを深めていく。最終21区間の「糸しんの里」には5月27日（日）に到着する。



2014年に行われた第2回「親鸞聖人のみあとを訪ねて」の風景。東京まで歩きながら聖人ゆかりの寺院などを参拝していった

主催する、東京教区の門徒推進員や有志でつくる「親鸞聖人のみあとを訪ねて実行委員会」は、「この旅は、親鸞聖人ご流罪の地である居多ヶ浜や糸しんの里まで歩くことを通して、聖人のご苦労を偲び、新しい時代への伝道の決意を新たにすることを目的にしています。趣旨に賛同する参加者を広く募集しています」と参加を呼びかけている。

参加費は1区間ごと。初回参加が2000円、2回目からは1000円。当日、受付時に徴収。なお、出発地までの交通費や飲食・宿泊代は各自負担。宿泊の手配は事務局でも可。当日参加もできるが、なるべく事前に申し込みを。申し込み・日程などは<http://miato.saiho-ji.org/> または事務局の松尾俊彦さん ☎090（7248）8793。